

東通原子力発電所 1号機の安全性に関する総合評価（ストレステスト）
一次評価結果の報告書に係る正誤表

許容津波高さ評価結果													
影響緩和機能（フロントライン系）に関連する設備													
設計津波高さ(a) : 8.8 単位：m													
フロントライン系	設備		設置場所	耐震クラス	設置高さ(b)	損傷モード	許容津波高さ(c)	裕度(d)(c-a)	フロントライン系の許容津波高さ(c)の最小値	フロントライン系の裕度(d)の最小値			
誤	主蒸気逃がし安全弁による原子炉圧力制御	主蒸気逃がし安全弁	弁	原子炉建屋(格納容器内)	S	-	-	-	-	-			
						ディーゼル機関(発電機含む)	原子炉建屋	S	4.2	浸水	15.0	+6.2	13.8
	燃料デイトank	原子炉建屋	13.2	-	-	-							
	空気だめ	原子炉建屋	4.2	-	-	-							
	計装ラック	原子炉建屋	-2.8	浸水	15.0	+6.2							
	制御盤	原子炉建屋	-2.8	浸水	15.0	+6.2							
	燃料移送ポンプ	屋外	13.7	浸水	13.8	+5.0							
	弁	原子炉建屋	4.2	浸水	15.0	+6.2							
	軽油タンク	屋外(防油域内)	13.2	浸水	15.7	+6.9							
	非常用交流電源による給電		ディーゼル機関(発電機含む)	原子炉建屋		4.2	浸水		15.0	+6.2			
13.2						-	-		-				
許容津波高さ評価結果													
影響緩和機能（フロントライン系）に関連する設備													
設計津波高さ(a) : 8.8 単位：m													
フロントライン系	設備		設置場所	耐震クラス	設置高さ(b)	損傷モード	許容津波高さ(c)	裕度(d)(c-a)	フロントライン系の許容津波高さ(c)の最小値	フロントライン系の裕度(d)の最小値			
正	主蒸気逃がし安全弁による原子炉圧力制御	主蒸気逃がし安全弁	弁	原子炉建屋(格納容器内)	S	-	-	-	-	-			
						ディーゼル機関(発電機含む)	原子炉建屋	S	4.2	浸水	15.0	+6.2	13.8
	燃料デイトank	原子炉建屋	13.2	-	-	-							
	空気だめ	原子炉建屋	4.2	-	-	-							
	計装ラック	原子炉建屋	-2.8	浸水	15.0	+6.2							
	制御盤	原子炉建屋	4.2	浸水	15.0	+6.2							
	燃料移送ポンプ	屋外	13.7	浸水	13.8	+5.0							
	弁	原子炉建屋	4.2	浸水	15.0	+6.2							
	軽油タンク	屋外(防油域内)	13.2	浸水	15.7	+6.9							
	非常用交流電源による給電		ディーゼル機関(発電機含む)	原子炉建屋		4.2	浸水		15.0	+6.2			
13.2						-	-		-				

※ 同一の誤りを計4箇所確認。